

# 琉大病院

University of the Ryukyus Hospital

健康と元気のある  
社会をめざして



# HOTLINE

令和3年12月発行  
発行  
病院広報委員会

皆様の情報誌です。ぜひ、ご家庭にお持ち帰りください。<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/>



## 就任の挨拶

### 強くしなやかな看護部へ！

2021年4月1日に看護部長に就任しました眞榮城智子と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。2020年から続く新興感染症のパンデミックのなか、院内多発感染という医療災害ともいえる経験をしました。そのなかでも「できることは何か」「何が最善か」と試行錯誤しながら求められる看護を安全に提供できること、閉塞感の中であっても倫理的配慮や個別を重視した看護の提供に努めてきました。新興感染症の収束については、この先の予測がつかない状況ではありますが、2025年の西普天間への病院移転に向け、病院機能拡大に対応できる人材育成に取り組んでいきたいと考えています。移転後は高度救命救急センター設置や集中治療部増床が予定されており、クリティカルケア看護の提供が求められています。院内エキスパートナース育成制度の活性化や特定行為研修修了生の活動推進など、臨床判断に基づいた看護介入に繋げていきたいと思います。特に、特定行為実践への期待は高まってきておりますので、「特定行為は医師の指示のもと手順書に基づいて実施できる」ことの周知と特定行為研修修了生の実践後の支援体制を強化してまいります。特定行為活動推進には医師の皆様のご理解が必須であると認識しております。ご支援賜りますようよろしくお願ひいたします。

熟練したケアが求められている一方、当院では毎年50名近い新人看護師が入職し、臨床経験5年未満の看護師が4割程を占めておりますので、若いなあと感じることでしょう。柔軟に受け止め様々なことを吸収できる力を持つ強力な財産でもあります。看護部理念である「専門的知識に基づいた看護実践を思いやりの心で実践する(知識、技術、思いやりの心)」を伝え、自立して行動し看護にやりがいを感じる看護師を育てていきたいと思います。

どのような状況においても最善を考える、できることを考え行動する、求められる姿を想像し柔軟な考えを持ち作り上げていく、互いを信じ助け合う組織が強くしなやかな看護部となると信じ、これから課題に取り組んでいきたいと思います。皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

## 就任の挨拶



**梅村 武寛**

救急部長

### 「地域に開かれた琉球大学病院の 新しい窓口となる」

皆さん、はじめまして。2021年4月1日付で琉球大学病院救急部長を拝命いたしました梅村武寛と申します。

琉球大学病院救急部は、米国施政下から本土復帰した2年後の1974年、琉球大学保健学部附属病院時代に総合病院として承認されて以来の歴史を有する診療部門です。大学院医学研究科救急医学講座は、2002年に初代教授 久木田一朗先生によって開設され、私は2代目教授として赴任したことになります。この由緒ある講座・部門を任せられることに身の引き締まる思いです。

私は福岡県出身で1995年に熊本大学医学部を卒業、同大学整形外科で初期研修を開始しました。2002年から福岡大学病院救命救急センターで救急医としての修練を行い、2014年に沖縄県立南部医療センター・こども医療センターの救命救急センター長として赴任しました。そこで、沖縄と沖縄県外方式をミックスした救急医療体制を構築してきました。

救急部としての使命は、ともかく目前の患者さんの生命を守ること、その為には地域の医療機関・現場とのスムーズな受け入れ・橋渡しに徹しながら、的確な救命救急処置が行えることに尽きると考えています。

今後は、2025年に予定されている当病院の西普天間移転を機に、救急部から高度救命救急センターに改編することを目指します。同時に救急医が主体的に働く救急医療体制を確立し、地域の医療機関・病院前救護との連携のため琉球大学病院の窓口となれるよう努力いたします。

今後とも何卒よろしくお願ひいたします。

## 就任の挨拶



**西江 昭弘**

放射線科科長

### 「琉球大学病院の最先端の放射線医療に ご期待下さい」

2021年7月1日付けで琉球大学病院 放射線科長を拝命しました西江昭弘と申します。私は1994年より主に画像診断医として診療を行っており、腹部領域の画像診断を専門にしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

画像診断の進歩は目覚ましく、コンピュータ断層装置(CT)、磁気共鳴画像検査(MRI)や核医学検査など挙げられますが、検査における放射線被曝を可能な限り抑える手法、これまで見えなかつた小病変を捉えることができる装置、大きさや形態だけでなく病変の内部性状や機能が分かる撮像法なども開発されてきました。これらを用いることで安心して検査を受けて頂ける上に、新たな情報も加わり、画像診断の精度が向上しています。また、放射線治療や、カテーテルや経皮的に針を刺して治療を行うInterventional Radiologyも放射線科の重要な仕事です。外科的治療に比べて侵襲性が少ないことが利点であり特徴と言えますが、放射線治療では病変により集中的に照射できる手法、Interventional Radiologyでは非常に利便性の良いデバイスが開発されるなど、これらの発展も止まることを知らず、現行の治療法に加えて新たな選択肢の一つになっています。

琉球大学病院 放射線科はまさに上記を実践している施設です。検査・治療をご希望の方はどうぞお気軽にご相談ください。チーム一丸となって確実かつ安全な放射線医療の提供に努めて参りたいと思います。

## 減量・代謝改善手術の導入について

肥満人口は近年全国的に増加傾向にあります。特に沖縄県は肥満率がトップクラスであり、肥満に関連した疾患での死因割合も全国上位となっています。

肥満症治療の原則は、食事・運動・行動・薬物療法等の内科的治療ですが、残念ながら多くで長期的な体重減少を維持することが困難とされています。BMIが35を超える高度（病的）肥満症は特に減量治療に抵抗性であり合併症も重篤となります。

肥満外科手術は長期的な体重減少と肥満関連疾患の改善を図ることが証明されている唯一の方法です。代謝障害、特に2型糖尿病への治療の有効性が近年証明され、減量・代謝改善手術と呼ばれるようになり、適応が軽・中等度の肥満患者にも期待されています。欧米では一般的な手術で、日本でも2014年に肥満手術の一つである「腹腔鏡下スリープ状胃切除術」が保険収載されて以降、手術数は増加しています。

術式には様々ありますが、「腹腔鏡下スリープ状胃切除」では胃の約80%を切除しバナナ約1本分の細長い胃に形成（容積100ml程度）します。物理的に食事摂取量を減少させることで減量効果が期待できます。術後2年をピークに約30-40%の体重減少が見込めます。

当科でもニーズに答えるべく昨年より減量・代謝改善手術の導入へ向け準備を進めてまいりました。導入にあたり、先行施設である大浜第一病院の稻嶺進先生にご指導いただきました。

本年6月に当院第一例目の手術を合併症なく安全に行うことができました。術後10週の時点で術前より約20kg（17.5%）の減量に成功しました。これまで3例に施行しましたが、いずれも合併症なく安全に退院できました。減量効果のみならず、2型糖尿病合併患者が手術直後よりインスリンが不要になるという驚異的な効果も経験しました。

減量・代謝改善手術の保険適応条件は以下のとおりです。

- ① 6ヶ月以上の内科治療でも効果が得られないBMI35以上の患者さんで、糖尿病・高血圧・脂質異常症・睡眠時無呼吸症候群の1つ以上を有する
- ② 6ヶ月以上の内科治療でも効果が得られないBMI32.5以上の患者さんで、コントロール不良な糖尿病を有しつつ高血圧・脂質異常症・睡眠時無呼吸症候群のうち1つ以上を有する

対象年齢は18-65歳です。当院ではより安全な手術を行うために、術前2-3週間の内科的減量入院を行います。その後手術を行い、合併症なく経過した場合は術後約1週間で退院となります。

減量・代謝改善手術は外科医単独での実施は困難であり、肥満に関連する様々な問題に対応するべく内科医、麻酔科医、精神科医、リハビリ医、管理栄養士、理学療法士等、多くの専門家の連携が必要です。当院でもチームを立ち上げ、毎月カンファレンスを行い様々な相談を行っております。

本件に関するお問い合わせ・患者様のご相談は第一外科「減量・代謝外科外来」中村陽二医師までお願  
いいたします。

## 学内新型コロナワクチン接種 筋肉注射トレーニングを実施

新型コロナウイルス感染が広まる中、県内での新型コロナワクチン接種の実施拡大は急務となっています。これまで琉球大学病院では院内ワクチン接種を皮切りに、離島など地域でのワクチン接種に協力してきました。さらに8月には琉球大学職域ワクチン接種が開始となり、今後のワクチン接種拡大に備え、病院職員だけでなく、臨床現場を離れていた看護師や保健学科教員がワクチン接種に協力することになりました。そこで、臨床から離れ注射の手技が不安、練習したいという要望に応え、8月6日、10日に学内筋肉注射トレーニングをおきなわクリニカルシミュレーションセンターで行いました。

トレーニングでは、接種希望者の確認や感染予防、安全な接種の実施を目標にセンター医師と看護師が実際の体験を交え指導にあたりました。まず、予診表を確認することから始まり、正しい手指消毒を行った後、2人一組で筋肉注射シミュレータを用いて実技演習です。今回のトレーニングでは、保健学科教員や保健管理センター看護師、産業保健師が参加しました。

最初は久しぶりの筋肉注射で不安との声も聞こえましたが、トレーニングが始まると積極的にお互い何度も手技を確認しながら実施し、中には終了時間を過ぎても練習を続ける参加者もいました。実施後「実際の感覚を体験できた」「最新の知識・技術が確認できた」などの意見を頂きました。また、実際に接種会場で業務に従事した参加者からは「練習したおかげで実際のワクチン接種では不安なく行うことができました」との声も頂きました。トレーニングを開催することで実際接種に参加する方の不安の解消に繋がり、効果的な研修になったと思います。さらにシミュレーションセンターでは、新型コロナワクチン接種に係る臨床検査技師、救急救命士を対象とした筋肉注射の研修も行いました。センターでは、今後も状況に則したトレーニングを実施していきたいと考えています。



トレーニングの様子

## トピックス

# 西普天間移転に伴う、新病院の建設工事が始まっています

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）跡地に琉球大学病院・医学部が移転することに伴い、令和3年3月下旬より、新病院の建設工事が始まりました。令和3年3月19日に西田睦学長をはじめとする関係者で安全祈願祭を行い、令和7年初頭開院を目指し、現在工事が着々と進んでおります。

当院は「沖縄健康医療拠点を核とした都市機能と、水・みどり・文化の調和した住環境がつながるまち」を実現する医療環境を整備します。写真は、令和3年10月末時点での進捗写真です。



南西側



北西側



東側

※琉球大学施設運営部にて西普天間移転PR動画“「健康長寿県おきなわ」を取り戻すために  
大学ができること～地域に根差した沖縄健康医療拠点の創成～”を作成しました。是非ご  
覧ください。通信量が大きいため、wifi環境での視聴をおすすめします。



## 寄贈のお礼　本院及び病院スタッフ支援へのお礼について

新型コロナウイルス感染症への対応に関して、多くの個人や事業者の方々から、本院及び病院スタッフへ、マスクやフェイスシールド等の衛生物品をはじめ、スタッフの体調を気遣った飲み物や食べ物の差入など、多くのご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

皆様の病院スタッフへの心あたたかな思いが、現場で頑張っている職員に伝わり、たくさんの愛と勇気と元気を与えてくれました。

職員一同、気持ちを一つにして県民の皆様を支え続けてまいりますので、今後ともご支援並びにご協力賜りますようお願い申し上げます。



## トピックス

# ラジオ メディカルインフォメーション琉大病院 4巡目が始まります

宜野湾市のコミュニティーラジオ、ぎのわんシティFMにて当院の医療スタッフが身近な病気に関する治療、予防法などを分かりやすく発信しています。令和3年11月より、4巡目がスタートしました。宜野湾市と隣接する市町村の一部で放送を聞くことができますので、是非ご視聴ください。

放送日 毎週金曜日 9:30~9:57

毎週日曜日 21:00~21:27 (再放送)

・ぎのわんシティFM 81.8MHz

・過去の放送回は、病院HPまたはQRコードから確認できます。

[琉球大学病院ホームページ] ▶ [お知らせ]

▶ [琉大病院からのお知らせ-琉大病院ラジオ番組]



収録を行う大屋病院長(右)とパーソナリティー(左)



## お知らせ

## 患者・ご家族の皆さんへのお願い

### 患者・ご家族の皆さんへお願い

現在、医師をはじめ、医療従事者の長時間におよぶ過重労働が大きな社会問題となっております。

このことを踏まえ本院では、患者さんへ提供する医療の質と安全を確保する観点からも、医療従事者が疲弊せずに働くよう、時間外労働の縮減に取り組んでいます。

この取組のひとつとして、

緊急ではない場合の病状説明等は  
原則、平日の診療時間内  
8:30~17:15

といたします。

今後も、病める人の立場に立った  
安心・安全で信頼される医療を提供  
することに努めて参りますので、  
皆さんのご理解とご協力の程、よろ  
しくお願い申し上げます。



琉球大学病院

## 確認重要!!

あなたのために

姓と名  
生年月日



何度も聞いて  
ごめんなさい。

安全管理対策室

診療科	専門外来	月	火	水	木	金	備考
第一内科	感染症内科	●	●		●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	呼吸器内科	●	●		●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） 肺腫瘍：火・金曜日 （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	消化器内科（消化管）	●	●		●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	”（肝臓）	●	●		●	●	糞便虫外来：木曜日 新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	”（胆道・膵臓）	●					新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
第二内科	膠原病・リウマチ内科	●	●	●		●	新患は要紹介状・院外は要予約（医療機関からの申込みに限る） （院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	血液内科（骨髄移植外来含む）	●	●	●	●	●	
	成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)	●	●	●	●	●	
	肥満症（生活習慣病）	●	●	●	●	●	
	糖尿病・代謝内科	●	●	●		●	糖尿病外来は専用フォーム有 (月曜日は、院内入院糖尿病患者の紹介のみ)
	遺伝性脂質異常症・動脈硬化性疾患外来	●	●	●			
第三内科	インスリンポンプ外来 (C S I I / S A P )	●	●				
	内分泌内科	●	●	●	●	●	
	骨粗鬆症・男性更年期(LOH)	●	●				
	女性医師による女性外来		●	●			
循環器科	脳神経内科	●		●	●	●	
	高血圧・腎臓内科	●		●	●	●	(院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約)
第一外科	高齢内科	●		●	●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約)
	循環器内科	●		●	●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約)
第二外科	上部消化管外科	●		●	●	●	
	下部消化管・肛門外科			●	●	●	
	新患・移植外科			●	●	●	
	肝胆脾外科	●		●	●	●	
	乳腺・甲状腺外科	●		●	●	●	
第三外科	小児外科	●		●	●	●	小児外科は午後のみ 減量・代謝外科は院内紹介のみ
	減量・代謝外科	●		●	●	●	
	呼吸器外科		●		●		新患は要紹介状 呼吸器外科：原則要予約（医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	心臓血管外科		●		●		院内紹介は事前に電話相談
脳神経外科	心臓血管外科 スクリント外来		●		●		心臓血管外科：木曜日：新患は要予約、再来は予約のみ
	血管外科		●		●		血管外科：原則要予約（医療福祉支援センター・内線1371で予約）
	脳血管障害	●		●	●	●	木曜日は、再来予約のみ
整形外科	脳梗塞・再発来	●		●	●	●	
	脳神経・心筋リハビリ	●		●	●	●	
	言語リハビリ	●		●	●	●	
	脊椎・脊髄	●		●	●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る）
	骨・軟部腫瘍		●	●	●	●	(院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約)
形成外科	股関節・人工関節(股・膝)	●		●	●	●	
	リウマチ・足・足関節		●	●	●	●	
	スコットンジ・膝	●		●	●	●	
	スコットンジ・肩	●		●	●	●	
	手外科(上肢先天疾患)	●		●	●	●	
産科婦人科	小児整形	●		●	●	●	
	骨粗鬆症	●		●	●	●	
	新患・一般再発来(午前)		●		●		新患は要紹介状
	※形成二般(午後) 再建外来(術前)(午後)		●		●		
小児科	※リジバ浮腫外来(午後) 耳のかたち外来(午後)			●	●	●	※リジバ浮腫外来は、第1から第4木曜日のみ ・耳のかたち外来は、第2、第4木曜日のみ
	新患	●		●	●	●	
	産科	●		●	●	●	【婦人科・生殖不妊・内分泌・骨粗鬆症】 新患は、要紹介状・要予約
	婦人科 生殖不妊・内分泌・骨粗鬆症	●	※	●	●	●	(院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約) ※院内紹介有りが望ましいが、科の特殊性として紹介状なしでも診察します。 ※木曜日：予約再来のみ
耳鼻咽喉科	新患：一般再発来	●		●	●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る）
	脳膜炎	●		●	●	●	(院外からの紹介は医療福祉支援センター・内線1371で予約)
	内分岐器異常		●	●	●	●	
	遺伝・先天代謝異常	●		●	●	●	
	神経	●		●	●	●	小児循環器専門医は不在
皮膚科	新生児	●		●	●	●	
	血液(移植外来)		●	●	●	●	
	膠原病	●		●	●	●	
	長期フォローアップ外来		●	●	●	●	※第2、第4週 金曜午後(院内患者のみ)
腎泌尿器外科	皮膚科		●		●	●	新患は要紹介状
	皮膚感染症		●		●	●	
	皮膚外科		●		●	●	
	化膿性汗腺炎		●		●	●	
	乾癬性關節炎・掌跖膚症関連關節炎		●		●	●	
耳鼻咽喉科	アトピー性皮膚炎		●		●	●	
	強皮症・皮膚筋炎		●		●	●	
	腎泌尿器外科 再来	●	●		●	●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は、医療福祉支援センター・内線1371で予約)
	小児泌尿器外来	●					小児泌尿器外来：木曜午後(予約再来のみ)
耳鼻咽喉科	腎移植外来(午前・新患) 腎移植外来(午後・再来)	●					腎移植外来：午前は新患のみ、午後は再来
	新患	●		●	●	●	新患は要紹介状
	甲状腺・頭頸部腫瘍	●		●	●	●	院内紹介は、電子カルテ上の紹介枠での予約必要
	鼻副鼻腔・アレルギー 中耳炎・難聴・めまい・顔面神経	●		●	●	●	
耳鼻咽喉科	人 工 内 耳	●		●	●	●	
	幼児難聴補聴器	●		●	●	●	
	口腔咽頭・唾液腺	●		●	●	●	
	音声・喉嚨	●		●	●	●	
耳鼻咽喉科	頸部外來	●		●	●	●	
	アレルギー・免疫治療外来	●		●	●	●	アレルギー・免疫治療外来：予約再来のみ

(受付時間 午前8時30分～午前11時：予約がある場合は、その限りではありません。) 令和3年10月1日現在

診療科	専門外来	月	火	水	木	金	備考
眼科	緑内障 小児眼 網膜硝子体 神経・腫瘍・ぶどう膜 眼形成・腫瘍	● ● ● ● ●		● ● ● ●		● ● ●	新患は予約制・要紹介状 院内紹介は、電子カルテ上の紹介枠で要予約
精神科 神経科	新患 一般再来 児童・思春期外来 睡眠外来		● ● ●		● ● ●	● ●	新患は要予約 院外からの紹介は医療福祉支援センター内線1371で予約 院内他科通院中の方は当科外来受付内線1306で予約 院内他科入院中のコンサルトは、電子カルテ上の紹介枠で要予約 原則、本人または家族の同意が必要 再来は原則要予約 予約・変更・問い合わせは、14:00-16:00当科外来受付内線1306で受付 半年を自歎に症状が落ち着きましたら、地域移行を御提案いたします。 2022年1月から火・木の再来は午前のみとなります。 児童・思春期外来は、4才から中学2年生が対象 中学3年生または緊急性の高い場合は、一般外来で対応します。 光トボクリーフー外来は現在休止しています。
認知症疾患医療センター	もの忘れ診断外来		●		●		新患は要予約・要紹介状 認知症疾患医療センター098-895-1765にて受付
放射線科	放射線診断 CTガイド下・IVR 甲状腺・R-T 放射線治療					●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター内線1371で予約) 他院画像読影依頼は、放射線科医のいない医療機関の取り込み画像のみ可（フィルムは不可） ※月曜日は緩和治療中。要事前連絡、院内紹介のみ (連絡先:①4255 ②4365 ③3840)
麻酔科	麻酔 ペインクリニック	● ●	● ●	● ●	● ●	● ●	新患は要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター内線1371で予約)
歯科口腔外科	新患・一般外来 口脣・顎・口腔 脳変形症 腫瘍 口腔ケアセンター	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	新患は要紹介状 新患・一般外来：月・火・木曜日 水・金曜日は再診・院内紹介のみ。
リハビリテーション部	リハビリテーション科 心大血管リハ	● ●	● ●	● ●	● ●	● ●	・リハ新患は、月～金（月曜日は検査優先・金曜日は要電話） リハ対象者は、入院患者のみ。以外は電話で要相談。 ・経緯治療外来：第1・第3月曜日午後（院内紹介のみ）
高気圧治療部	高気圧治療部	●	●	●	●	●	院内症例：紹介時には、1)紹介状作成と、2)高気圧治療部への事前連絡が必要です。また、画像は直近3ヶ月以内の胸部レントゲン(CTでの代替え可)が必要です。場合によりCT撮影をお願いする事があります。 院外症例：対象疾患の治療担当診療科からの高気圧治療部への紹介が必要です。まずは、各担当診療科に紹介をお願いします。そこから高気圧治療部への依頼となります。
血液浄化療法部	血液浄化療法部	●	●	●	●	●	土曜日、祝日通常体制 夜間・日曜日はオンコルバ体制
地域医療部	地域医療部	●	●	●	●	●	※新患は原則要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター 内線1371で予約)
総合診療センター	総合診療科部門 禁煙外来 漢方外来 ワクチン外来 (感染対策室)	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	総合診療科部門は午前のみ※外来患者のみ ※新患は原則要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る） (院外からの紹介は医療福祉支援センター 内線1371で予約) 月・水・金曜日の9:00～10:00 原則：要紹介状 ※当院通院中の外来患者のみ 第3金曜日の午後ののみ ※事前予約が望ましい 火・金曜日の午後ののみ（インフルエンザワクチンを除く） 予約制。総合診療センター・内線1310へ要連絡 (連絡受付時間：月～金曜日の14時～16時まで)
がんセンター	緩和ケア外来（身体的緩和部門） 緩和ケア外来（精神的緩和部門） がん看護外来 がんゲノム医療外来	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	● ● ● ●	新患は要紹介状（火・木曜日は予約制） 月～金曜日（9:00～12:00） 内線4766で予約 ※新患は原則要紹介状・要予約（医療機関からの申込みに限る）
救急部	救急部						24時間診療

## 本院の理念及び基本方針

## 理 念

病める人の立場に立った、質の高い医療を提供するとともに、地域・社会に貢献する優れた医療人を育成する。

## 基本方針

1. 生命の尊厳を重んじた人間性豊かな医療の実践
2. 地域の医療・保健・福祉に対する貢献
3. 先端医療技術の開発・応用・評価
4. 専門性及び国際性を備える優れた医療人の育成
5. 働きやすくやりがいのある職場環境の整備

琉球大学病院では、患者さんを中心とした「安全・安心・思いやり」に基づくより良い医療を目指しております。患者さんとの深い信頼関係の上に成り立つ医療の大切さを十分に理解するとともに、患者さんには一人一人に次のような権利と責務があることを確認いたします。

## ●患者さんの権利●

1. あなたは、どんな場合でも、一人の人間として大切に扱われる権利があります。
2. あなたは、どのような境遇、環境であっても、専門家による平等で良質な医療を受ける権利があります。
3. あなたは、病気のことや治療について十分に教えてもらう権利があります。
4. あなたは、治療について意見を述べる権利と選択できる権利があります。
5. あなたは、あなたの話したこと、病気、身体について、知られたくないことを守られる権利があります。

## ●患者さんの責務●

1. 最善かつ適切な診療を行うために、あなた自身の健康状態についてできるだけ正確に伝えてください。
2. 主治医や担当医の治療や退院計画に主体的に取組み協力してください。
3. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、病院の規則に従い、医療の妨げとならないよう協力してください。特に攻撃的な態度や暴言、乱暴な行為は謹み、施設の所有物を大切に使うようにしてください。

## 本院までの交通機関



## ボランティア募集

本院では、一般の方からの病院ボランティア（外来ロビーでの案内・補助等）を広く募集しております。

空いている時間を利用して、一緒に参加してみませんか？

まずはお気軽にご連絡ください。

【連絡先】総務課 098-895-3331

（内線：1006）

電話(098)895-3331(代表)

医療福祉支援センター(内線1371)

〒903-0215 沖縄県西原町字上原207番地

# 琉球大学病院

<http://www.hosp.u-ryukyu.ac.jp/>



HOT LINE